

ぴゅあ峡南・市町村との共催事業

「キャン・ユー・スピーク甲州弁？」

講師：五緒川津平太さん（作家）

8月28日、ぴゅあ峡南にて五緒川津平太さんの講演会「キャン・ユー・スピーク甲州弁？」を拝聴した。

講師の五緒川さんは、旧八田村、現在の南アルプス市出身。ペンネームの由来は、甲州弁の「ごっちょ」と「つつべる」をつなげたとのこと。大学生生活も含めて13年間の東京生活を経て、1990年に山梨県に戻り、「月刊マイタウン」の製作に携わる。2008年にグラフィックデザイナーとして独立。2009年3月には「キャン・ユー・スピーク甲州弁？」を自費出版。県内大型書店で10週連続1位となり、11週目に村上春樹氏の「1Q84」に抜かれたが、12週目には再び1位に返り咲き、2009年年間売上ランキング1位を獲得。2013年7月には、「キャン・ユー・スピーク甲州弁？」パートⅡを出版した。

講演では、パートⅡの中で掲載した絵本「甲州弁シンデレラ」を紹介し、「あれ、やあだよ」「ガラスのじょーり」「うっちなだ」「びくっちょ」「可愛い女のぼこ」「にいいいおっかさん」などの甲州弁を披露された。普段あまり耳にする言葉ではないが、よく聞いてみると味があり、笑みが浮かぶような気持ちになる。

また、「山梨のおばちゃんことば」として、「手術」のことを「しりつ」、「よく」と「～じゃん」をくっつけた「よくじゃん」、受けたくない役を断るときに使う「困る困る」。「山梨のおっちゃんことば」として、「よまぁれんうちにやめとけ」（叱られないうちにやめておけ）、「しょーづける」（懲らしめる）、「ぶっさらっしてくれっか」（なぐってくれようか）という甲州弁を挙げられた。また、山梨の人は、建物などの位置を方角で言うとのこと。例えば、スーパーへは、どうやって行くのか聞くと、「東に公園があって、そこを南に行くと図書館があり、また西へ行くとスーパーがある。」というように方角を示して言う。五緒川さんの奥さんは、横浜市出身なので、最初、方角を言われてもわからなかったとのエピソードを交えて話された。確かに、私の身近でも使っているような気がした。

さらに五緒川さんは、現在、山梨を舞台としてNHKの朝の連続テレビ小説「花子とアン」が放映されているが、仕事のようにほぼ毎回観ているようで、この番組のお蔭で、全国的に甲州弁が認知されたと。そして、15分間に15～16回も「こびっと」が使われていると指摘された。

そして、五緒川さんは、「花子とアン」では、「～ちょ」

は禁止ことばであるという。なぜだろう？と思ったが、「誤解を招くことば」からだそうだ。東京では、「行っちょ」と言えば、「行っても良い」と捉えるそうである。だから、逆の意味に捉えられるから使わない。「行っちょ」は赤信号、「行っちゃあ」が青信号だという。

講演の後半に、来場者を尋問し、その答えた言葉から、五緒川さんがその人の出身地を当てる「甲州弁デカ」というコーナーがあった。例えば、「行こう」のことを「行かだー」、「左利き」のことを「じょっけ」と答えると、出身地は、峡東、甲府市、或いはその周辺。また、「つねる」を「ちみくる」、「私たち」のことを「おらんとろ」と答えると、三珠、甲西方面。これが「おれんとろ」と答えると、昭和、田富方面とのこと。

そんな言葉のやりとりだったが、山梨県でも地域によって、これほど言い方が違うんだと思った。

最後に、英語の語源は甲州弁だったと言われたとき、「えーなんだろう？」と、一瞬驚いた。それがなるほど……。 「ほうえば、ほうどー。」は「Forever, Ford.」「しーわいじゃあん」は「C.Y. John」「かまーんじゃん」は「Come on, John.」などと聞いて、まさしく「キャン・ユー・スピーク甲州弁？」だと思えた。

講演を通して、改めて甲州弁は独特の言い方ではあるが、ホッとすると、心が癒される気持ちにさせてくれる言葉であり、これからも、若い人たちが受け継いでいってほしいと思った。

8月28日（木）@ぴゅあ峡南

【レポート】 市瀬百合子（ぴゅあ企画運営サポーター）



五緒川津平太さん

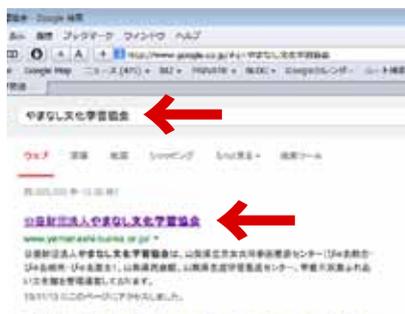


ぴゅあ3館のホームページが リニューアルしました！



公益財団法人やまなし文化学習協会のホームページ・リニューアルに併せ、財団が管理運営するぴゅあ総合、ぴゅあ富士、ぴゅあ峡南等に関する情報を発信するホームページが新しくなりました。講座情報など男女共同参画に関するニュースをいち早く知ることが出来ます。ぜひ、アクセスしてください！

アクセス方法 -How To Access



検索サイト "Google" で、「やまなし文化学習協会」を検索してみましょう。そうすると検索結果のトップに協会のHPが表示されます。"Yahoo Japan!" "goo" "infoseek" でもトップに表示されるはずですよ。



「やまなし文化学習協会HP」が表示されました。画面左側に協会が管理する公立施設の写が表示されています。ご覧になりたい施設の写真をクリックするとその施設のHPに飛びます。試しにぴゅあ総合の写真をクリックしてみてください。



ぴゅあ総合のHPが表示されました。トピックス、講座情報、施設案内などのタブを押すとそれぞれの情報が表示されます。表示した施設はブラウザの「お気に入りフォルダ」に入れておくと、次のアクセスが簡単ですよ！

ぴゅあ総合 Facebook も開始しました。いいね！してください！

「男性のための電話相談」

- 【相談内容】 男性総合相談（家族との関係、職場の人間関係、身体のこと。妻・パートナーとの関係等）
- 【受付日時】 毎月第1日曜日 13:00~17:00
- 【相談担当者】 男性臨床心理士



[TEL] 0554-56-8742 (男性総合相談専用電話)

ぴゅあ総合1階 おいしいランチとお茶 マンマ・ゴッソ

lunch and tea
mam ma gosso

毎日違うランチメニューをご用意いたします。会議等のお弁当もご予約承ります。

発行：山梨県立男女共同参画推進センター指定管理者：財団法人 やまなし文化学習協会